

令和 8 年度 地域ボランティア活動支援のための助成事業 申請書（記入例）

社会福祉法人
福岡県社会福祉協議会
会 長 酒 見 俊 夫 様

令和 7 年 〇 月 〇 日

令和 8 年度「地域ボランティア活動支援のための助成事業」の助成金について、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

基本情報等、全て記入してください。
別添参照はできません。

1 団体基本情報

団体名	ふりがな	よみきかせぐるーぷ くろーばーかい												
	名 称	読み聞かせグループ クローバー会												
団体種別 ※いずれかに チェック	☒ 任意団体（法人格なし）		設立日	2018	年	4	月	1	日					
	☐ 特定非営利活動法人（NPO）													
	☐ その他（ ）													
所在地 ※郵便物 送付先	〒	△△△	—	□□□□										
	〇〇市〇〇〇町 1－2－3													
代表者	役 職	会 長		ふりがな	ふくおか はなこ									
				氏 名	福岡 花子									
	TEL	090		—	×××	—	×××	FAX	092		—	×××	—	×××
	E-mail	fukuoka-hanako @ mail.com												
	URL	なし												
申請担当者が「代表者」と同じ				→ ☒		該当する場合はチェックをつけてください。 その場合、担当者情報の記入は不要です。								
申請担当者 ※申請に関する 連絡先	ふりがな													
	氏 名	代表者と担当が異なる場合は、「申請担当者」欄に記入してください。												
	E-mail	@												
会員数	正会員	15		人・団体	その他（賛助会員等）	0		人・団体						
活動期間	7	年	9	ヶ月	※令和 7 年 1 2 月 1 日現在で記入してください。									
過去の助成 実績	◆ 本助成金を過去に受けたことがありますか。該当する項目をチェックしてください。													
	☐ ない ☒ ある ⇒ 助成が決定した年度													
	昭和													
	平成 10 年度 助成額 30 万円													
令和														

2 団体概要

団体の活動目的	◆規約や会則、定款等を参照に団体の活動目的を簡潔に記入してください。	
	大人だけでなく、子どもの読書離れも指摘されている昨今、本の読み聞かせを通して地域の子供たちが本に触れる機会を増やし、健やかな成長に繋がることを目的に活動している。	
主な活動分野	◆貴団体の主な活動分野について、別表「ボランティア活動分野の分類及び事例」から選択してください。	
	分類	健全育成 別表はホームページからダウンロードできます。エクセルデータで申請書を入力する場合は、選択できるようになっています。
活動地域	◆団体の活動地域を記入してください（例：校区、市町村全域、県全域など）。	
	〇〇小学校区	
団体設立の経緯	◆活動を始めた経緯やきっかけなどを記入してください。	
	小学校の先生から、子どもたちが本に触れる機会が少なくなっているのを聞いたことがきっかけです。また、地域にはボランティア活動に興味があるものの、活動の機会がない人達が多くいることを知り、どちらの悩みも解決できる形として団体を立ち上げました。	
主な活動内容	◆団体として、主にどのような活動をしているか、記入してください。	
	月に1回、図書館で「おはなし会」を開催し、親子を対象に絵本の読み聞かせを行っています。その他、保育園や小学校で出張読み聞かせ会も実施しています。また、より子ども達に本の楽しさを伝えられるよう講座等に参加し、メンバーのスキルアップを図っています。 【主な活動】 ・おはなし会：月1回/〇〇市図書館/幼児対象 ・出張読み聞かせ会：年10回程度/児童館・小学校	
活動実績	◆貴団体の過去1年間の活動について、記入してください。	
	主な活動	内容（時期、回数、参加者数など）
	くろーばーおはなし会	幼児を対象に、絵本の読み聞かせや紙芝居を実施
		第2土曜/〇〇市図書館/参加者：各回10名程度
	出張読み聞かせ会	□□小学校、◇◇保育園、××保育園（年8回）
	定例会	毎月第3水曜・各回6名程度参加
団体の特徴	◆団体の特徴や強みについて、記入してください。	
	私たちの団体には様々な経歴を持つ人がいることが特徴です。小学校の先生や看護師、農家など、それぞれの経験を活かしながら、子ども達に楽しさと学びを届けられることが強みです。	

3 収支の状況

令和6年度 収支決算		令和7年度 収支予算	
前年度(R6)繰越金【A】	6,000 円	前年度(R7)繰越金【D】	8,000 円
収入額【B】	30,000 円	収入額【E】	30,000 円
支出額【C】	28,000 円	支出額【F】	28,000 円
繰越金【D】〈A+B-C〉	8,000 円	繰越金【G】〈D+E-F〉	10,000 円

自動で計算するようになっています。

4 他の助成への応募状況

(1) 令和7年度に他の助成を受けている場合は記載してください。

応募先	助成額	申請内容	助成決定の有無
△△市社協	20,000 円	絵本の購入	決定
	円		
	円		

(2) 令和8年度に他の助成を申請する場合は記載してください。

応募先	助成額	申請内容	助成決定の有無
	円		
	円		
	円		

5 助成金申請内容

申請額	25	万円
-----	----	----

※申請額は30万円を上限に、万円単位で記載してください。

※審査で重要な部分ですので、内容は具体的・簡潔に記入してください。

申請理由	◆助成金を必要とする理由を記入してください。
	審査で重要な部分ですので、内容は具体的・簡潔に記入してください。 ※記入例はありません。
申請内容	◆助成金を活用して実施する内容や対象者を具体的に記入してください。 (備品購入の場合は、備品の活用方法を記入してください)
助成終了後の展望	◆助成終了後、申請事業や団体の活動をどのように継続・発展(計画・財源等)させるか、記入してください。

6 活動について

(1) 活動をととして、地域にどのような課題があると感じるか、記入してください。
(2) その課題に対して、どのような思いで活動しているか、記入してください。
(3) 自分たちの活動が地域にどのような影響を与えていると考えるか、記入してください。
(4) 活動の継続のための工夫や、意識していることを記入してください。

7 助成金の活用計画

◆下記の留意点を確認の上、作成してください。

留意点

○助成金は、1年目にまとめて活用しても問題ありません。

○給料・賃金などの人件費や、他団体への寄付金、建物の付属品となる大型備品や改修・修繕費、他団体と共有する可能性がある備品等は対象外です。

○申請以外の項目に助成金を使用することはできません。

【1年目（令和8年度）】

合計①+②= 申請額

項 目（事業名、購入品目等）	単価（円）	数量	金額（円）
〇〇〇〇	24,000	1	24,000
〇〇〇〇	60,000	1	60,000
〇〇〇〇	8,000	4	32,000
〇〇〇〇	4,000	3	12,000
〇〇〇〇	4,000	4	16,000
〇〇〇〇	22,000	1	22,000
合 計①			166,000

【2年目（令和9年度）】

項 目（事業名、購入品目等）	単価（円）	数量	金額（円）
△△△△	4,800	3	14,400
△△△△	24,000	1	24,000
△△△△	45,600	1	45,600
合 計②			84,000

2年間の合計金額＝申請額になるようにしてください。

提出書類チェックリスト

※提出前に以下の書類が揃っていることを確認し、□にチェックをつけて提出してください。

※任意団体で②～⑤が無い場合は、作成して必ず添付してください。

- | | | | |
|--------------------------------|-------------|-------------------------------------|---|
| ① 助成申請書 | ※別紙添付はできません | ☒ | |
| ② 規約・会則・定款 | | ☒ | |
| ③ 役員名簿 | | ☒ | |
| ④ 令和6年度 事業報告書および決算書 | 報告書 | ☒ | 決算書 ☒ |
| ⑤ 令和7年度 事業計画書および予算書 | 計画書 | ☒ | 予算書 ☒ |
| ⑥ 認証通知（写） | ※NPO法人のみ | ☐ | |
| ⑦ 団体としての活動がわかる資料（広報誌・機関紙・チラシ等） | | ☒ | |
| ⑧ 設立趣意書（ある場合のみ） | | ☐ | |